青森県経済統計報告

平成23年12月8日 企画政策部統計分析課

県 人 口 1,362,451 人 (対前月 583 人 減少) 618 人減少(出生者数 775 人、死亡者数 1,393 人) 自然動態 社会動態 35 人增加(転入者数 1,478 人、転出者数 1,443 人) 2 本県の経済動向(平成23年9月・10月の経済指標を中心として) (1) 経済概況 本県経済は、東日本大震災の影響が残るなかで、生産面の回復の動きが緩やかになっている ものの、消費面の一部が持ち直している。 (2) 主要経済指標の動向 製造業の 平成 23 年 9 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済 … 2 生産動向 指数が 98.3 で、前月比 6.9%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回っ た。また、原指数は 104.4 で、前年同月比 0.8%の低下となり、2 ヶ月 ぶりに前年同月を下回った。 (2-2) 雇用情勢 平成23年9月の定期給与は218,728円で前年同月比0.1%減となった。 … 3 総実労働時間は157.0時間で前年同月比1.6%増、所定外労働時間は9.1 時間で前年同月比2.2%増となった。 平成23年10月の有効求人倍率(季節調整値)は0.47倍で、前月比0.04 ポイント上回った。 (2-3) 物 価 平成 23 年 10 月の青森市消費者物価指数 (平成 22 年=100) は、総合指数 … 4 が99.8となり、前月比0.1%の下落、前年同月比0.1%の下落となった。 個人消費 平成23年9月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが135億2,600万円 … 5 (2-4)で前年同月比2.3%減となり、3ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、 既存店ベースでは3.3%減となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。 平成23年10月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,697 台で、前年同月比31.7%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。 住宅建設 平成23年10月の新設住宅着工戸数は455戸で、前年同月比2.6%減とな … 6 (2-5)り、2ヶ月連続で前年同月を下回った。 力 平成23年10月の大口電力使用量は2億1,476万kWhで、前年同月比4.5% ··· 6 (2-6)使用量減となり、9ヶ月連続で前年同月を下回った。 (3) 景気動向指数CI(平成23年9月分)

先行指数 107.5 (前月を1.0 % % % % % %) か月連続で下降した)

103. 4 (前月を4.9 ポ か下回り、5 か月ぶりに下降した) 100. 8 (前月を1.5 ポ か 上回り、2 か 月連続で上昇した)

一致指数

遅行指数

1 青森県の推計人口(平成23年11月1日現在)

【概 況】

平成 2 3 年 1 1 月 1 日現在の本県推計人口は、 1 , 3 6 2 , 4 5 1 人で、前月に比べ 5 8 3 人の減少となった。

〇自然動態

出生者数が775人、死亡者数が1,393人で、618人の減少となった。

〇社会動態

転入者数が1,478人、転出者数が1,443人で、35人の増加となった。

総人口の推	基 移									(.	単位:人)
	An de			対前月	134 5-10 101	 ##			41.4		
	総数	男	女	増減率	増減数	自然 増減数	出生者数	死亡者数	社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
昭45.10.1	1, 427, 520	685, 477	742, 043	-	10, 929	-	-	-	-	-	-
50.10. 1	1, 468, 646	707, 232	761, 414	-	41, 126	-	-	-	-	-	-
55. 10. 1	1, 523, 907	735, 444	788, 463	-	55, 261	-	-	-	-	_	_
60.10.1	1, 524, 448	731, 439	793, 009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1, 482, 873	704, 758	778, 115	-	-41, 575	-	-	-	-	-	-
7. 10. 1	1, 481, 663	704, 189	777, 474	-	-1, 210	-	-	-	-	-	-
12.10. 1	1, 475, 728	702, 573	773, 155	-	-5, 935	-	-	-	-	-	-
17. 10. 1	1, 436, 657	679, 077	757, 580	-	-39, 071	-	-	-	-	-	-
22. 10. 1	1, 373, 339	646, 141	727, 198	-	-63, 318	-	-	-	-	-	-
22.11. 1	1, 372, 747	645, 824	726, 923	-0.043%	-592	-425	820	1, 245	-167	1, 373	1, 540
22. 12. 1	1, 372, 019	645, 415	726, 604	-0.053%	-728	-689	765	1, 454	-39	1, 216	1, 255
23. 1. 1	1, 371, 433	645, 190	726, 243	-0.043%	-586	-575	742	1, 317	-11	1, 151	1, 162
23. 2. 1	1, 370, 617	644, 810	725, 807	-0.059%	-816	-759	830	1, 589	-57	1, 057	1, 114
23. 3. 1	1, 369, 743	644, 309	725, 434	-0.064%	-874	-620	681	1, 301	-254	1, 011	1, 265
23. 4. 1	1, 365, 928	642, 186	723, 742	-0. 279%	-3, 815	-782	797	1, 579	-3, 033	2, 884	5, 917
23. 5. 1	1, 365, 007	641, 709	723, 298	-0.067%	-921	-600	738	1, 338	-321	3, 906	4, 227
23. 6. 1	1, 364, 626	641, 497	723, 129	-0.028%	-381	-528	879	1, 407	147	2, 223	2, 076
23. 7. 1	1, 364, 245	641, 256	722, 989	-0.028%	-381	-406	853	1, 259	25	1, 503	1, 478
23. 8. 1	1, 363, 886	641, 080	722, 806	-0.026%	-359	-418	796	1, 214	59	2, 006	1, 947
23. 9. 1	1, 363, 587	640, 964	722, 623	-0.022%	-299	-450	877	1, 327	151	2, 210	2, 059
23. 10. 1	1, 363, 034	640, 659	722, 375	-0.041%	-553	-443	781	1, 224	-110	1, 470	1, 580
23.11. 1	1, 362, 451	640, 361	722, 090	-0.043%	-583	-618	775	1, 393	35	1, 478	1, 443
108401	- = 4 - 4	L Th									(W / L L)

1	0月中の人	口動態の推	É 移									(単位:人)
	年 月	平13.10	14. 10	15. 10	16. 10	17. 10	18. 10	19. 10	20. 10	21. 10	22. 10	23. 10
自	出生者数	1, 233	1, 160	1, 037	911	931	946	982	875	789	820	775
然動	死亡者数	1, 178	1, 123	1, 090	1, 169	1, 190	1, 205	1, 303	1, 315	1, 285	1, 245	1, 393
態	自然増減数	55	37	-53	-258	-259	-259	-321	-440	-496	-425	-618
社	県外からの 転入者数	2, 137	1, 978	2, 165	1, 791	1, 777	1, 737	1, 743	1, 738	1, 488	1, 373	1, 478
会動	県外への 転出者数	1, 833	1, 989	1, 990	1, 746	1, 861	2, 038	1, 972	1, 738	1, 563	1, 540	1, 443
態	社会増減数	304	-11	175	45	-84	-301	-229	0	-75	-167	35
t	曽減数計	359	26	122	-213	-343	-560	-550	-440	-571	-592	-583

- ※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年は国勢調査人口(確定値)。
- ※2 平成22年10月1日現在の人口は、平成22年国勢調査人口(確定値)を用いているため、9月1日現在の推計人口に9月中の増減数を加えた数値とは一致しない。
- ※3 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口(確定値)を基礎に推計している。
- ※ 4 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。
- ※ 5 算出方法

県の推計人口=前月の人口+自然増減数(出生者数-死亡者数)+社会増減数(県外からの転入者数-県外への転出者数)

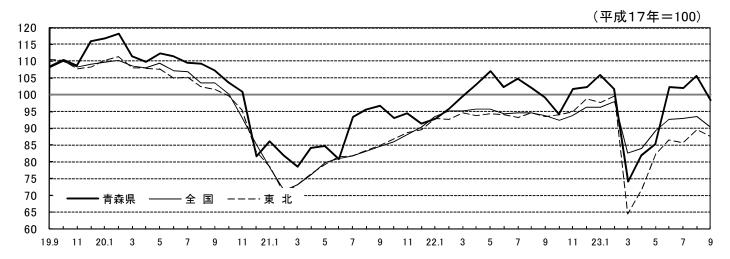
2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1)製造業の生産

平成23年9月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が98.3で、前月比6.9%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は104.4で、前年同月比0.8%の低下となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

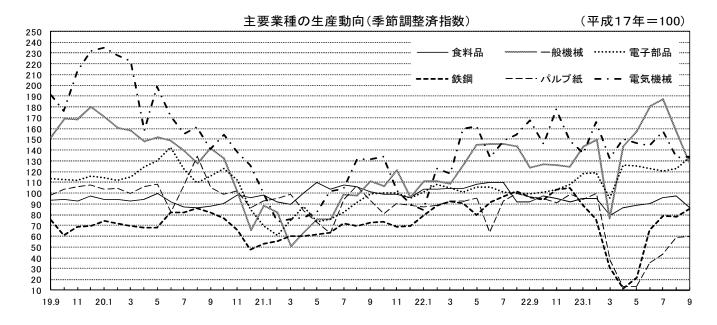
季節調整済指数で前月からの動きをみると、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業、金属製品工業などが上昇に寄与した一方、一般機械工業、食料品工業、化学工業などが低下し、鉱工業全体では 6.9%の低下となった。



青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -6.9%

プ	ラ ス		マイ	ナス	
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
電子部品・デバイス工業	8. 0	14. 6	一般機械工業	-17. 9	-47. 3
鉄鋼業	9. 2	9. 7	食料品工業	-11. 7	-34. 3
金属製品工業	4. 4	3. 2	化学工業	-35.6	-33. 7
非鉄金属工業	7.4	2. 3	精密機械工業	-12. 9	-4.8
印刷業	4. 2	1.0	繊維工業	-8. 4	-3.9



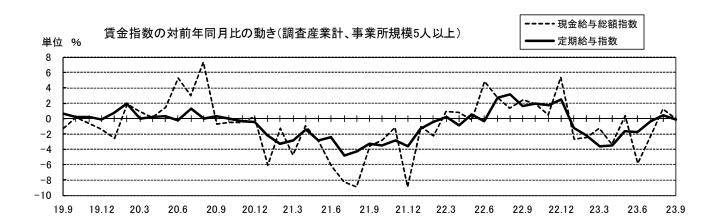
資料: 県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成23年9月の定期給与は218,728円で定期給与指数(平成17年=100)では95.0となり、前年同月比0.1%減(現金給与総額221,245円、現金給与総額指数81.1、前年同月比0.1%減)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は83.4となった。

総実労働時間は 157.0 時間で、総実労働時間指数は 98.6 となり、前年同月比 1.6%増となった。このうち、所定外労働時間は 9.1 時間で、所定外労働時間指数は 91.9 となり、前年同月比 2.2%増となった。

平成23年10月の有効求人倍率(季節調整値)は0.47倍で、前月比0.04ポイント上回った。

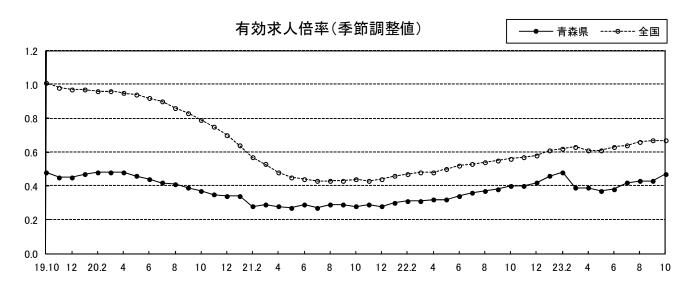


賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

貝並及い方面的同の到と (明旦注入的、予入が成長) スタエ/												
	実	数	指数(H	17=100)	対前年同月増減率							
	県	全 国	県	全国	県	全 国						
現金給与総額	221,245 円	266,958 円	81.1	80.5	-0.1 %	-0.4 %						
定期給与	218,728 円	262,340 円	95.0	97.1	-0.1 %	-0.2 %						
特 別 給 与	2,517 円	4,618 円	_	_		-6.5 %						
総実労働時間	157.0 時間	147.0 時間	98.6	97.5	1.6 %	0.0 %						
所定内労働時間	147.9 時間	137.0 時間	99.0	97.8	1.5 %	-0.1 %						
所定外労働時間	9.1 時間	10.0 時間	91.9	94.3	2.2 %	1.0 %						

⁽注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

資料: 県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

^{2.}前年同月比は指数によって算出している。

^{3.}平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしています。

(2-3)物価

平成23年10月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が99.8となり、前月及び前年同月と比べ0.1%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.8となり、前月と比べ0.2%の下落、前年同月と比べ0.1%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 98.6 となり、前月と比べ 0.1%の下落、前年同月と比べ 1.2%の下落となった。

総合指数が前月と比べ 0.1%の下落となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、教養娯楽などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ 0.1%の下落となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、家具・家事用品などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

(指数) 平成22年=100
105
104
103
102
101
100
99
98
97
96
95
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月)

図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

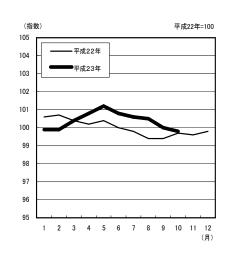
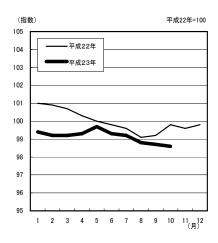


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

, , ,																											<u> </u>				- /				
	総	合		上鮮食 品を除 、総合	帰賃	家家家院会	を除	(酒: く) ネル を除	及	食	料	生食	Í	鮮品	住	扂	号	光	热 • 道	家家用	具 · 事 品	被及履	と 服な が 物	保医	健 療	交通	通 (· =	教	<u></u>	教娯	養	iiin can	者杂	推費
当月指数	ć	9. 8	3	99.8		99. 9		98.	6	9	9. 7	1	00.	8	Ć	99.	3	10	5. 8		94. 9		101. 1		98. 8	1	01.	2	96.	6	ç	4. (10	3. 5
前月比 (%)	•	0. 1	4	0.2	A	0. 1	•	0.	1		0. 8		3.	3		0.	1	A	1. 5		0. 1		0. 1	•	0. 6	▲	0.	4	0.	0	A	0.8	3	A	0. 1
寄与度				0. 22	•	0. 09	•	0.0)8	0	. 22		0. 1	4	(0. 0	1	A (0. 16		0. 00		0.00	•	0. 03	•	0.0)5	0. 0	0	A	0. 0	3	0	. 00
前年 同月比	A	0. 1		0. 1		0.0	•	1.	2	A	0. 4	•	3.	2	A	0.	5		5. 7	•	3.8	•	1.0	•	1.8		2.	6	0.	4	A	4.	1	A	1. 2
寄与度			•	0. 09		0. 01	•	0. 7	79	A (0. 11	•	0. 1	14	A	0. 1	1	0	. 55	•	0. 13	•	0.04	•	0.08		0. 3	3	0. 0	1	A	0. 40		• (. 08

資料: 県統計分析課「消費者物価指数 月報」

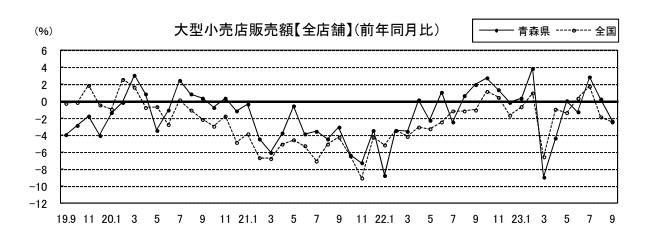
※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示した ものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%) の値に一致する。

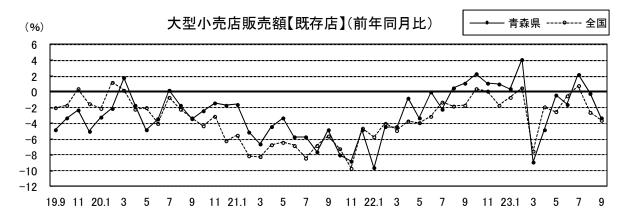
前年比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4)個人消費

平成23年9月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが135億2,600万円で前年同月比2.3%減となり、3ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは3.3%減となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。衣料品、食料品などが低調であったことによる。

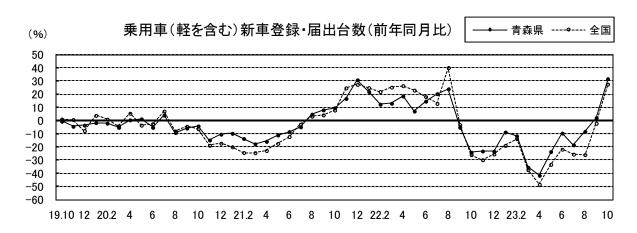
平成23年10月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,697台で、前年同月比31.7%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。昨年のエコカー補助金終了後の反動により、普通車、小型車、軽乗用車がいずれも増加したことによる。





資料:東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

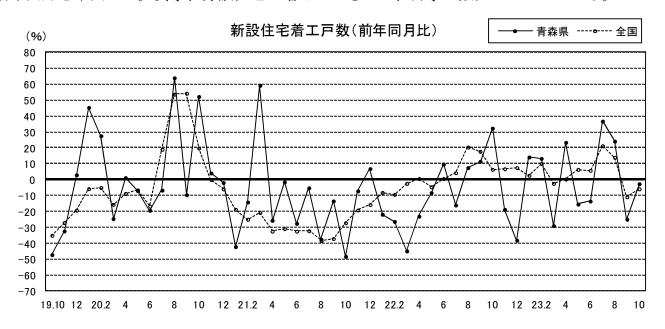
* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。 そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料:青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

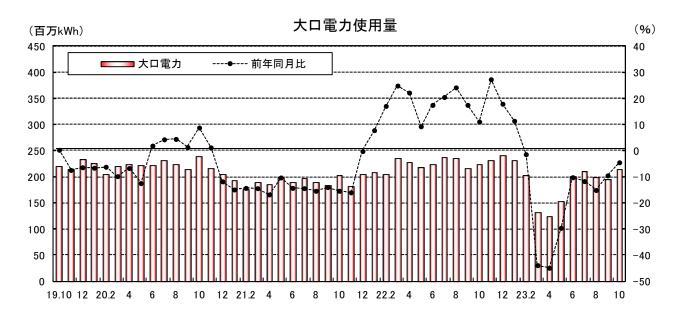
平成23年10月の新設住宅着工戸数は455戸で、前年同月比2.6%減となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。貸家、分譲住宅が増加したものの、持家が減少したことによる。



資料:県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成23年10月の大口電力使用量は2億1,476万kWhで、前年同月比4.5%減となり、9ヶ月連続で前年同月を下回った。東日本大震災の影響により、製造業を中心に減少したことによる。



資料:東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

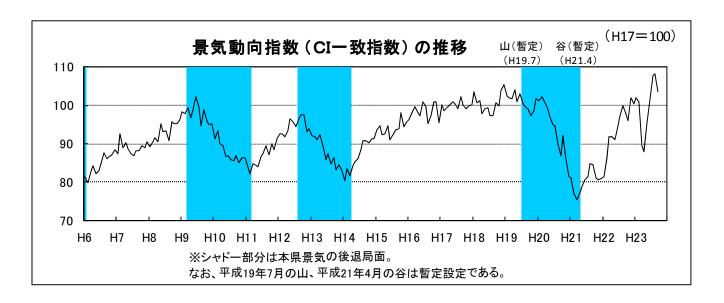
平成23年9月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数107.5、一致指数103.4、遅行指数100.8となった。

先行指数は、前月を1.0ポイント下回り、2か月連続で下降した。

一致指数は、前月を4.9ポイント下回り、5か月ぶりに下降した。

遅行指数は、前月を1.5ポイント上回り、2か月連続で上昇した。

9月の一致指数は、物流、生産、雇用関連等の指標がマイナスになったことから、下降した。



●個別系列の動き(各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラス	の指標		寄与度がマイナスの指標							
先 行 系 列										
建築着工床面積	0.76	2か月ぶり	新設住宅着工床面積	-2.35	2か月連続					
所定外労働時間指数	0.61	2か月ぶり	企業倒産負債額	-0.64	3か月ぶり					
新規求人倍率(全数)	0.51	2か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	-0.33	2か月ぶり					
入職率(製造業)	0.40	2か月ぶり	生産財生産指数	-0.08	2か月ぶり					
中小企業景況D I	0.03	2か月ぶり		100000000000000000000000000000000000000						
				000000000000000000000000000000000000000						
一 致 系 列										
大口電力使用量	0.76	2か月ぶり	海上出入貨物量(八戸港)	-1. 99	5か月ぶり					
有効求人数(全数)	0.39	2か月ぶり	鉱工業生産指数	-1.55	2か月ぶり					
電気機械生産指数	0.08	2か月ぶり	総実労働時間数(全産業)	-0.99	6か月ぶり					
			大型小売店販売額(既存店)	-0.94	2か月連続					
			日銀券月中発行高	-0.70	3か月ぶり					
				300000000000000000000000000000000000000						
遅 行 系 列										
輸入通関実績 (八戸港)	3.02	2か月連続	青森市消費者物価指数(帰属家賃除く)	-1. 99	8か月ぶり					
単位労働コスト (製造業)	0. 93	2か月ぶり	勤労者世帯家計消費支出(実質)	-0.91	2か月ぶり					
1人平均月間現金給与総額	0.74	2か月連続	常用雇用指数(製造業)	-0.31	3か月ぶり					

資料: 県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気重	h向指数(D I)
先行指数	66.7%	(3か月連続で50%を上回った)
一致指数	87.5%	(2か月連続で50%を上回った)
遅行指数	50.0%	(2か月連続で50%を下回った後50%となった)